

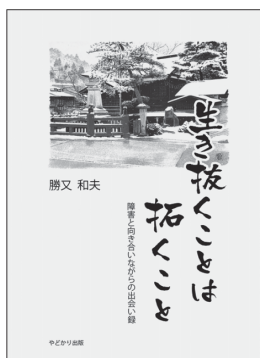
今月の3冊プラス1



Q&A でわかる食事・運動指導のエビデンス 50

編著：鈴木志保子、宮地元彦 発行：中央法規出版 TEL：03-3379-3861
定価：2100 円(本体 2000 円＋税 5%)

特定保健指導のためには、食事・運動指導に限らず巷に溢れる流行の健康法・ダイエット法にも精通していなければならない。指導現場で対象者から出る素朴な疑問や誤解を50題掲載し、エビデンスにもとづき解説。プロとして保健指導を行い、対象者をより健康な身体へ導くのに役立つ。



生き抜くことは 拓くこと 障害と向き合いながらの出会い録

著：勝又和夫 発行：やどかり出版 TEL：048-680-1891
定価：2100 円(本体 2000 円＋税 5%)

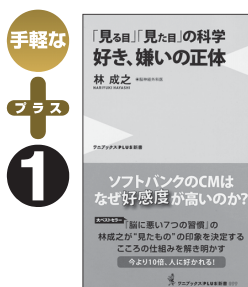
3歳の時に脊椎カリエスに罹患した著者は、のちに障害者1級を認定され長い車椅子生活を送り始める。障害がある人への支援に尽力し、人との出会いを自らの飛躍の機会としてきた著者が、人生を見つめ直し、思いを綴った。



ねじ子の ぐっとくる体のみかた

著：森皆ねじ子 発行：医学書院 TEL：03-3817-5657
定価：1680 円(本体 1600 円＋税 5%)

全身をくまなくみるためのテクニックを、現役医師兼マンガ家のねじ子先生が徹底図解。臨床向けだと敬遠することなかれ！ 豊富なエビデンスと満載のイラストにより、何気なく受けていた診察で「『何を』『どのように』みられているか」が手に取るようにわかる。保健医療関係者にもぜひご覧いただきたい1冊。第2弾「ねじ子の ぐっとくる脳と神経のみかた」は2013年秋発行予定。



「見る目」「見た目」の科学 好き、嫌いの正体

著：林成之 発行：ワニブックス TEL：03-5449-2711
定価：840 円(本体 800 円＋税 5%)

人間の五感において視角が占める割合は約80%といわれる。「見たもの」の影響力や判断する心の働き、心を動かす要素について、ベストセラー「脳に悪い7つの習慣」(幻冬舎)の著者が伝授。80%を引き寄せるための解説が知的好奇心をそそる。